

平成 28 年 9 月 8 日
県民文化局県民生活課
担当：山崎
外線 076 (225) 1387
県庁内線 3882

輪島市大屋地区交通安全研修会の開催について ～高齢者交通安全実践活動支援事業～

平成 27 年中における県内の交通事故死者数に占める高齢者の割合が 7 割を超える状況であったことから、地域の高齢者自らが、自分の身を交通事故から自主的に守るための研修会を開催し、地域のヒヤリマップの作成や地域の高齢者等を訪問しての注意喚起活動などを行い、高齢者の交通安全意識の向上を図る。

1 開催日時・場所

平成 28 年 9 月 12 日(月) 午後 1 時 30 分から午後 3 時 00 分まで
輪島市小伊勢町丸垣内 22 番地 1 大屋公民館

2 主催

大屋地区老人クラブ連絡協議会
会長 棚田 一三 (たなだ かずみ) 氏

3 共催

石川県、輪島市、(一財)石川県交通安全協会

4 実施内容

(1) 交通安全研修会の開催

ア 交通事故の発生状況について

輪島警察署から地域の交通事故の発生状況について学ぶ。

イ ディスカッション

参加者自身が、地域の交通事故の傾向と特徴から自らの身を交通事故から守るために何をすべきか等を、石川県交通安全協会のアドバイザーを交えたディスカッションを通じて考えることで、参加者の交通安全意識を高める。

ウ ヒヤリマップ作成

参加者が主体となり、事前に準備した白地図に、歩行中・自転車乗用中・自動車運転中に自身がヒヤリとした場所等を落とし込んだヒヤリマップを作成し、各自のヒヤリ箇所の発表やマップ上で類似の危険箇所の検討を行い、地域の危険箇所の情報を共有化する。

また、アドバイザーが各ヒヤリ箇所に潜む他の危険についても説明する。

(2) 地域の高齢者等への訪問活動

参加者は、地域の高齢者を中心に訪問し、デザイン化し印刷されたヒヤリマップの配布と反射材の貼付を行う他、公民館等に掲示するなどにより、地域の危険箇所情報の共有を図り、交通事故防止を図る。